

DO WE DREAM UNDER THE SAME SKY

2022.9.30 (水)
11.27 (土)

乙島っ子

令和4年度 NO. 20

令和4年11月22日 倉敷市立乙島小学校

僕らは同じ空のもと 夢をみているのだろうか

久しぶりの学校だよりの発出となってしまいました。今回、それを思い立たせてくれたのは、先週の山陽新聞に「シリーズもの」で紹介されていた「岡山芸術交流2022」に本校5年生児童が行き、参加し、鑑賞をめいっぱい楽しんだからです。



常に大切にされる「めあて」の確認



楽しもう!



11月9日(水)の朝、少し肌寒い玄関前で、「めあて」の確認が行われました。図工担当の先生からは、「色、形、素材に着目して」「感じたことを話し合っ」など、「鑑賞のポイント」の紹介がありましたが、「とにかく楽しもう!」と、いろいろ考えるより、「心と体で感じ取ろう」と、心を開放しての鑑賞の在り方が示されました。



オリент美術館



古代の芸術作品も堪能



天神山文化プラザ

「現代美術」に触れる

午後からは、旧内山下小学校に移動し、プールや教室の名残が感じられる中、現代アートの作品に込められたメッセージを、まさに、「心と体」で感得しました。芝生のグラウンドでは、「Do we dream under the same sky」の文字に刈られた作品の上に、児童の身体が自然に動き、寝っ転がって文字を形成…。児童の鑑賞能力には「脱帽」でした!



クマのぬいぐるみ



牛の皮膚の作品だそう…



旧内山下小学校

芝生に替えられたグラウンド



何の文字か、分かります?



めいっぱい、楽しめましたね!